

A wide-angle photograph of an Antarctic landscape. In the foreground, a large, flat expanse of snow and ice is dotted with numerous penguins of various species, including penguins with white bodies and black heads. The middle ground shows a dark blue sea with scattered icebergs and smaller ice floes. In the background, a long, low, snow-covered landmass or island stretches across the horizon under a clear, pale blue sky.

南極地域観測隊活動記録の

ドームシアター映画制作

南極地域観測隊の活動への理解を深め、南極の研究内容、研究者の活動
そして大自然の魅力を伝えるため
児童生徒向けにドームシアター向け映画制作を提案します。
ドームシアターは日本国内に約200館、入場者数は年間約900万人、
入場者の6割以上が小学生とその家族です。





自己紹介

中川西 宏之 (なかがわさい ひろゆき)

第59次南極地域観測隊夏隊報道枠で参加

NHK BS8K番組 (ペンギン、湖沼水中、空撮など)

NHK総合テレビ「ダーウィンが来た！」

映像制作会社 合同会社SAI 代表社員

共同提案 GOTO image works 株式会社

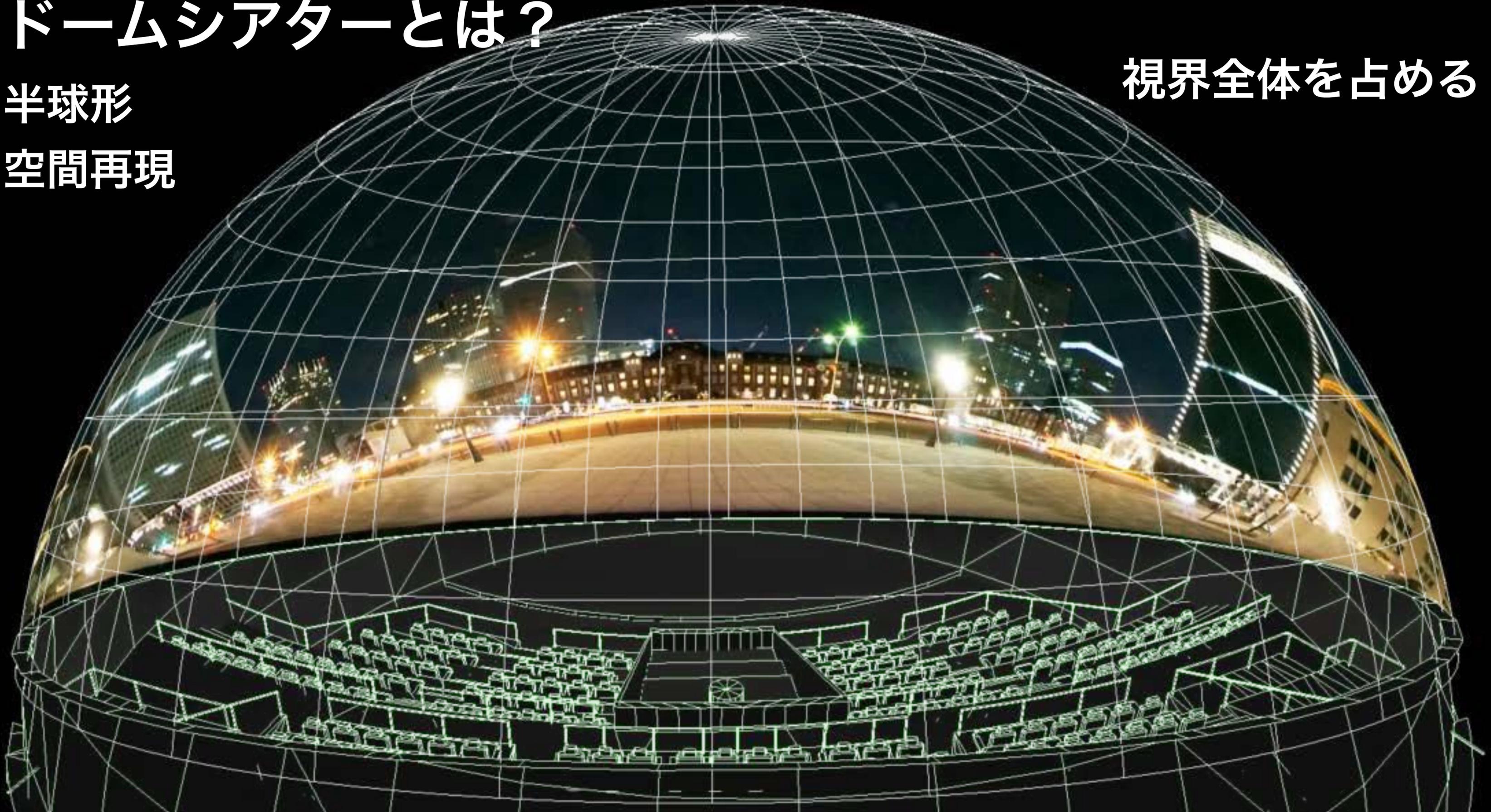


第59次 南極での撮影の様子

ドームシアターとは？

半球形
空間再現

視界全体を占める





元々は星空を映す目的で使われている
プラネタリウム施設がドームシアターに
2023年2月現在約200施設が稼働中

2010年～2019年

年平均投影回数 20万回

年平均入場者 820万人

施設設置主体

都道府県・市区町村の自治体が9割以上

施設設置目的

科学・天文学の普及と理解促進

学校教育の補助

生涯学習の推進

青少年の健全育成

豊かな文化環境の形成

平均入場料 500円



プラネタリウム100周年

日本プラネタリウム協議会(JPA)としても、これを好機ととらえ、
プラネタリウム100周年記念事業を実施しています。
本事業を通じて、プラネタリウムの歴史を振り返りながら、
プラネタリウムの魅力の全国・全世界への発信となり、
未来の発展につながることを目指します。

公認企画を募集中



プラネタリウム
100周年



プラネタリウム
100周年

全国プラネタリウム大会2024

横浜こども科学館で6月3日～5日に開催

全国から、上映館、配給会社、制作会社など約150社、

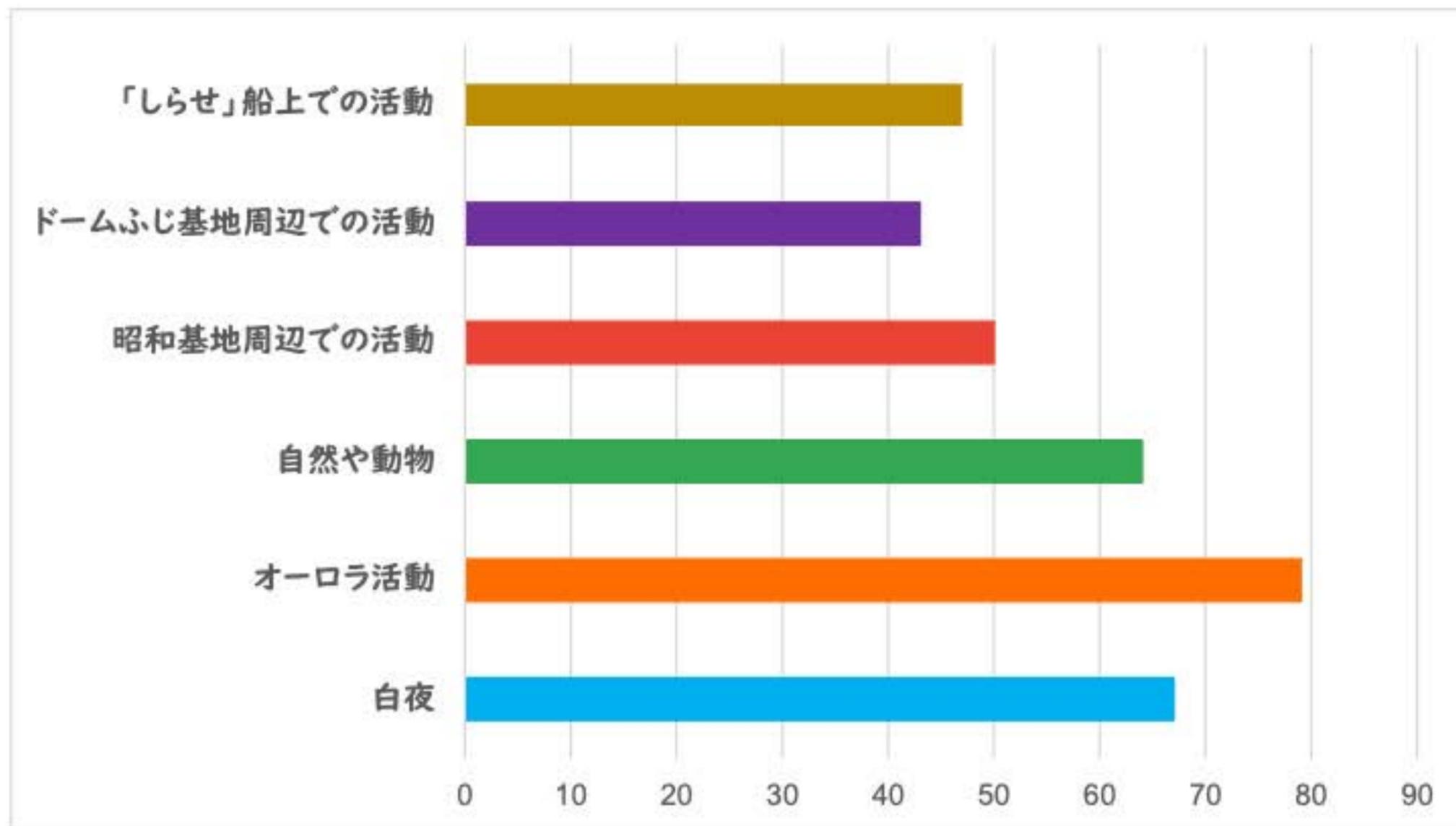
300名以上の方々が出席

南極アンケートを実施



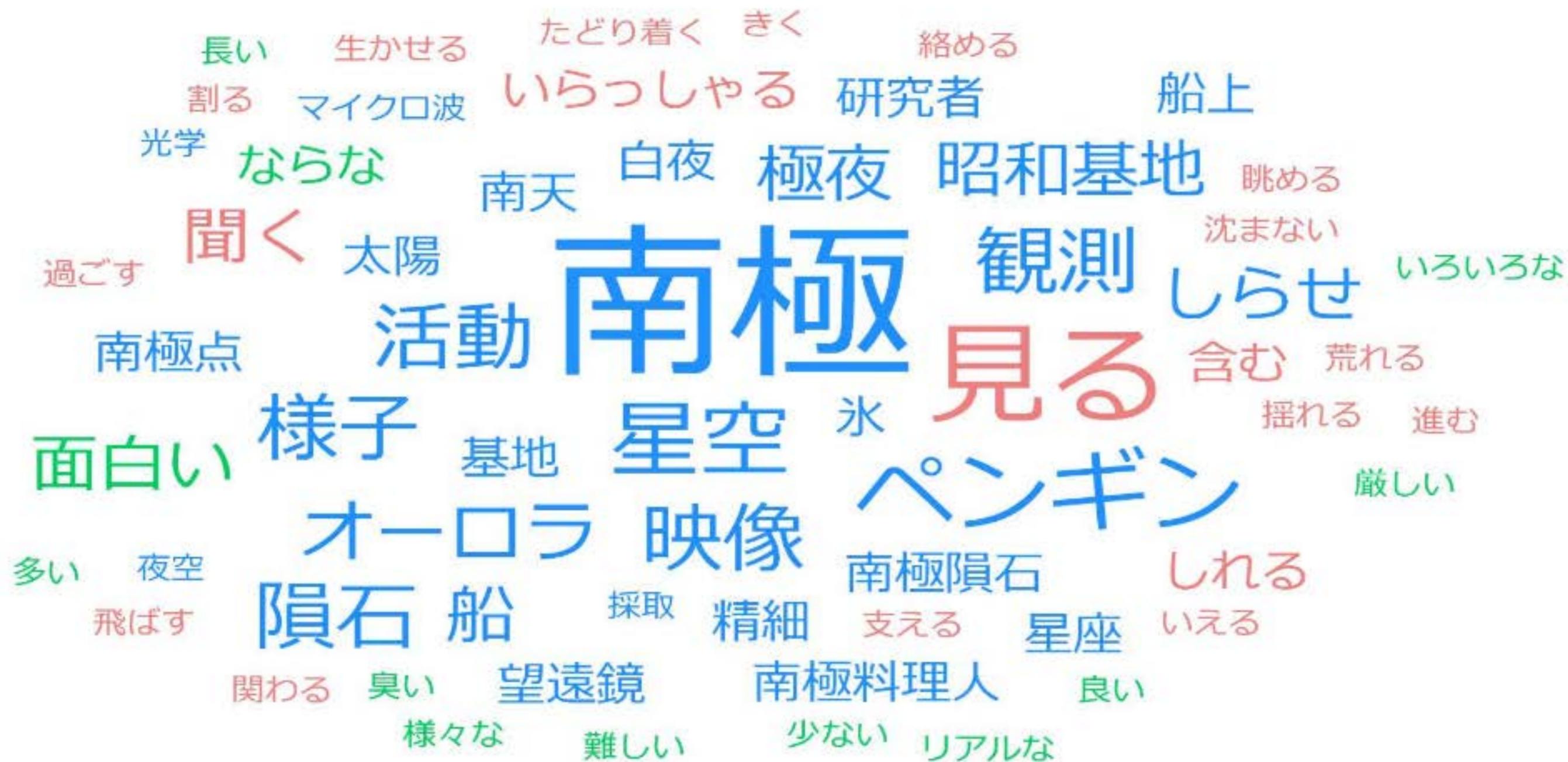
1.プラネタリウムで南極のどのような映像を見たいですか？（複数回答可）

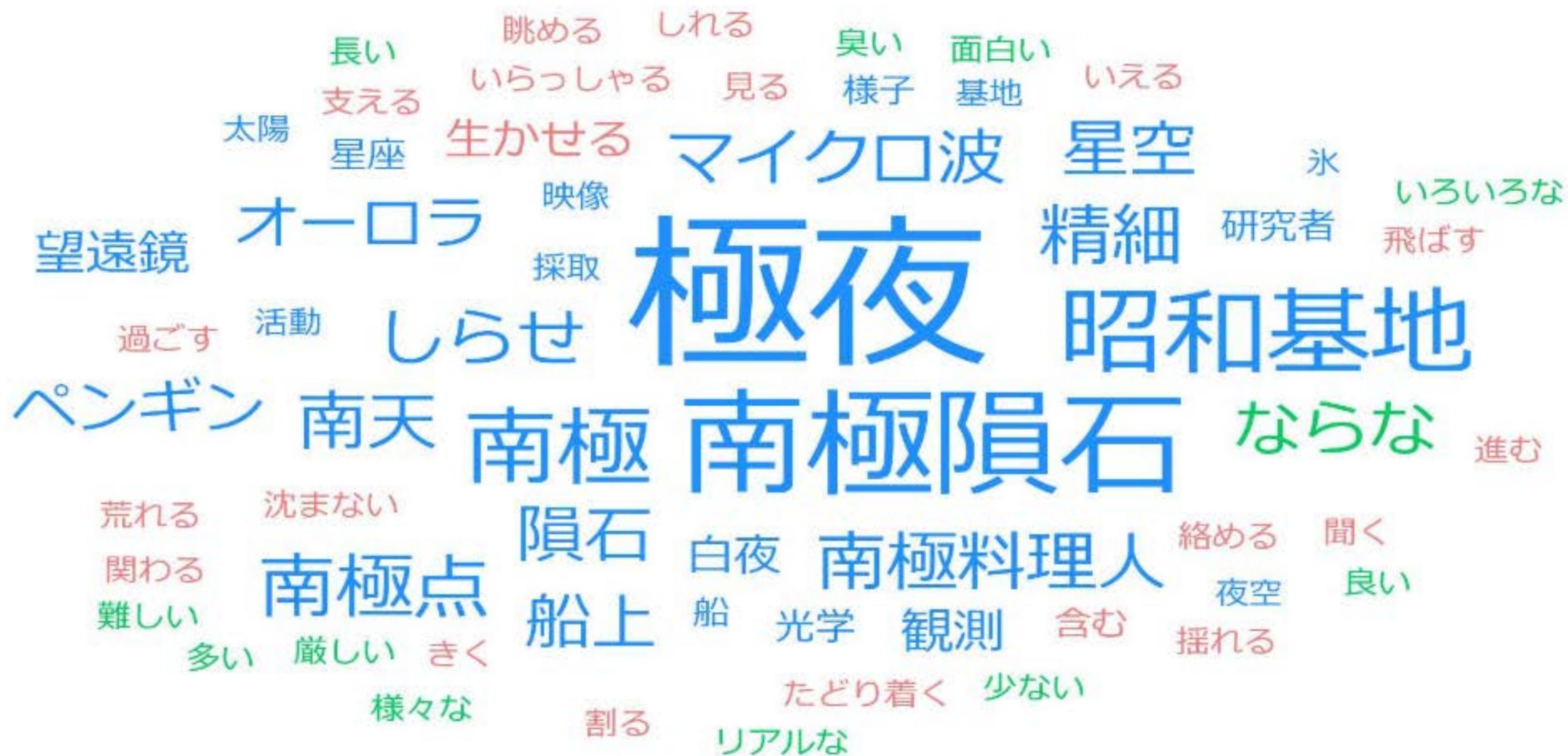
■ 白夜	67
■ オーロラ活動	79
■ 自然や動物	64
■ 昭和基地周辺での活動	50
■ ドームふじ基地周辺での活動	43
■ 「しらせ」船上での活動	47



2.質問(1)の項目以外で、興味のある場所や見てみたい映像がありましたら教えてください。

出現頻度





制作スケジュール

12月～ 3月 夏隊参加1名

4月～ 6月 編集

6月 JPA/日本プラネタリウム協議会

全国プラネタリウム大会にてプロモーション実施

7月～10月 編集

11月 JGSS/一般社団法人 日本ジャイアントスクリーン協会

フィルムフェスティバルにて作品発表

制作経費

スポンサー集め

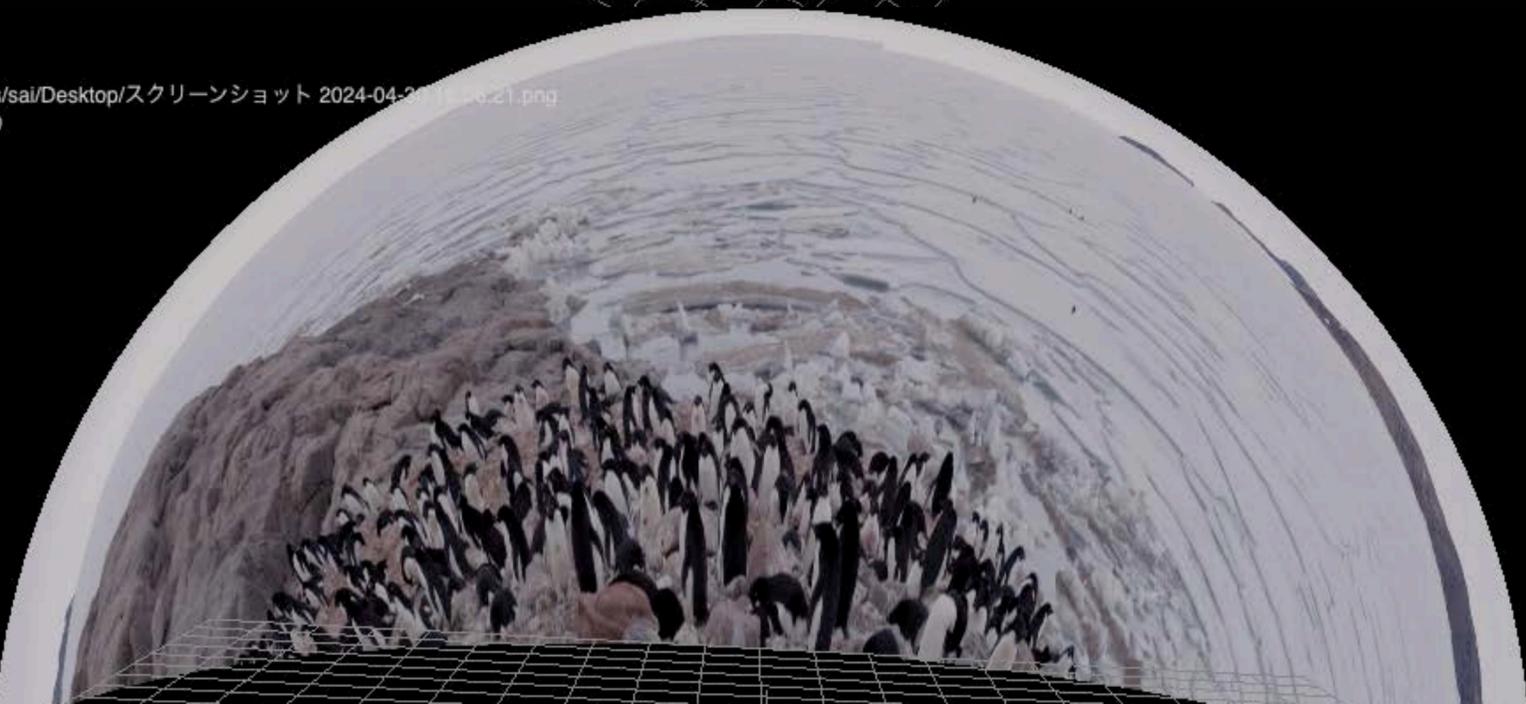
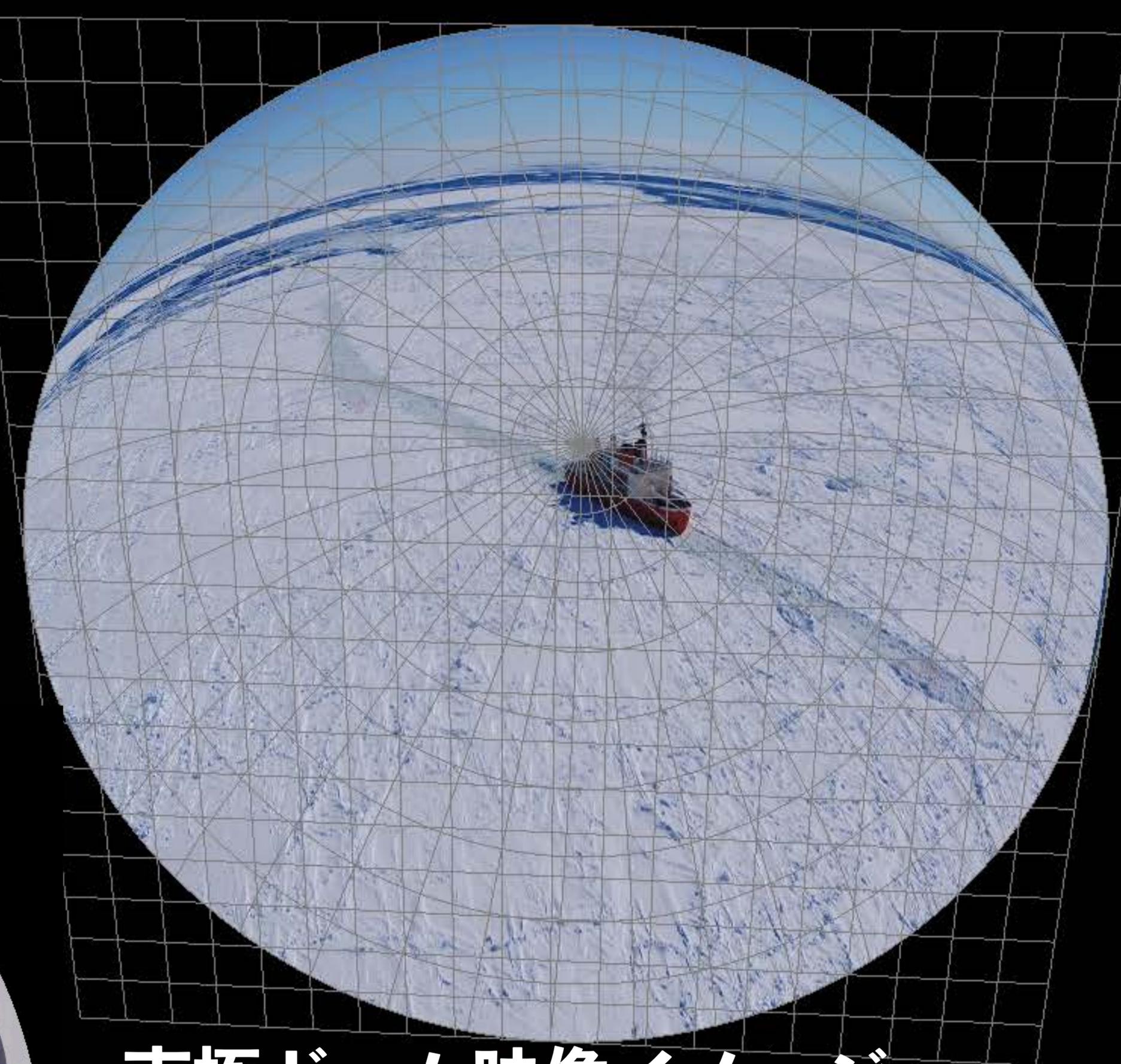
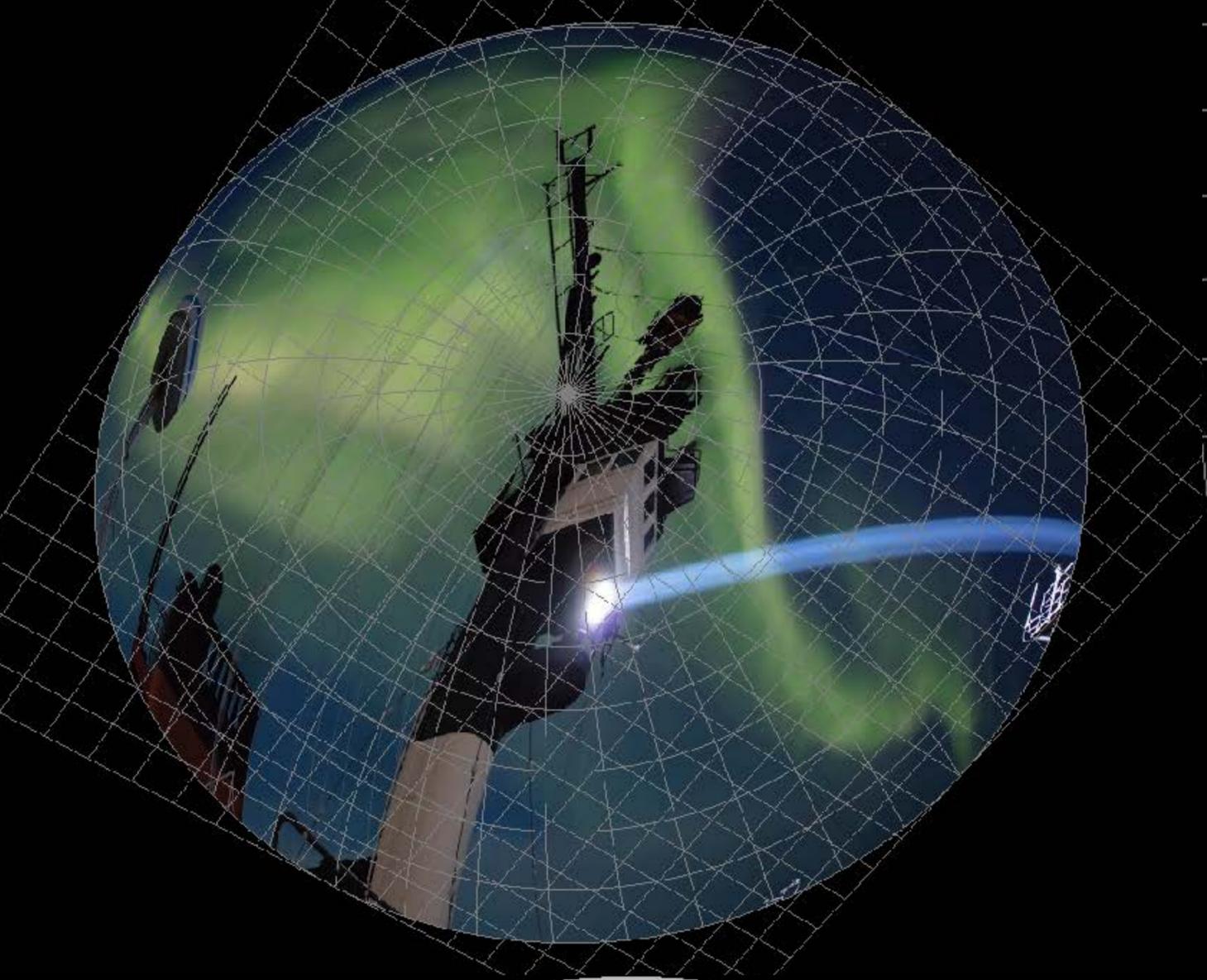
上映館への販売 など

撮影した映像の権利関係などは別途相談

没入感

臨場感





南極ドーム映像イメージ

南極地域観測隊活動記録の ドームシアター映画制作

GOTO image works 株式会社
合同会社 S A I